

個人質問

つ 津 み ら い

ふ じ た さ だ ひ こ
藤 田 定 彦

録画映像



問 津球場を「三重県一の球場」にするため、大学野球の誘致を

かつて津球場公園内野球場は、プロ野球のオープン戦や高等学校野球三重県大会のメイン球場として使用されるなど「三重県一の球場」として親しまれてきた。しかし、現在は、プロ野球の使用や高等学校野球三重県大会のメイン球場としての使用はなく、とても「三重県一の球場」と呼ばれる状況ではない。もう一度「三重県一の球場」と呼ばれるよう、大学野球を誘致してはどうか。

答 大学野球をはじめ多くの市民の皆さまにご利用いただきたい

現在、東海地区大学野球連盟の三重県リーグの試合については、津球場公園内野球場をはじめとして、安濃中央総合公園内野球場、四日市市の霞ヶ浦第一野球場、伊勢市の倉田山公園野球場など県内の複数の球場が使用されている。

津球場公園内野球場は、東海地区大学野球連盟の三重県リーグや高等学校野球以外にも子ども会や小中学生の大会に利用されており、今後も多くの市民の皆さまにご利用いただき、また、ご来場いただきたいと考えていることから、大学野球については、今後も県内の他の球場とともに引き続き使用していただきたい。

その他の質疑・質問

- 不正防止のため、「本人通知制度」の導入を
- 近隣の市町村が、ほぼ100%導入しているにもかかわらず、津市が導入しないのは、なぜか
- 「安心・安全で、おいしい学校給食」の提供を
- コロナ禍の前後で給食メニューに変化はあったか
- 調理員が働きやすい環境は整っているか など

この素晴らしい球場に、大学野球の誘致を



個人質問

こうめいとうぎいんだん
公明党議員団

こ じ ま は る み
小 島 晴 美

録画映像



問 子ども医療費窓口負担の無料化を

子ども医療費窓口無料化が進まないのは、国民健康保険の減額調整措置が一つの要因だというが、この措置の全面廃止を本年度も市として県政要望としていただいた。子ども医療費窓口負担の無料化は、子育て支援となるとともに、子どもを持つ世帯に選ばれる地域となり、人口減少対策にも資するのではないか。四日市市と鈴鹿市でできてなぜ津市ではできないのかとの声もあるがいかがか。

答 総合的な子育て支援策の中に位置づけ考えていく

人口減少対策として子育てしやすい、あるいは子どもを産み育てやすいまちにしていくことはとても大事なことである。

現在、津市では人口減少対策会議を設置して、様々な人口の自然増および社会増を目指す対策を検討している。

かかるお金と、それに伴う効果の両方をしっかりと分析し、総合的な子育て支援策の中に位置づけ、未就学児以外の子どもの医療費窓口無料化の問題を考えていく。

その他の質疑・質問

- ひきこもり支援体制の充実について
- 8050問題の対策について
- ピアサポーターの育成を
- 選挙の投票率向上への取り組みについて
- 移動式期日前投票所について
- 選挙若者サポーターについて
- 選挙パスポートについて など

福島県南相馬市内や高等学校などを巡回する選挙移動投票バス（総務省ホームページより）

